

2学期終わる！

現在りす組 11 名、ぱんだ組 16 名、らいおん組 16 名 合計 42 名

「友達と一緒に遊ぶと楽しいね」を体得した子ども達

2 学期は学区民運動会や運動参観日・親子遠足・表現参観日（りす組は参観日）等 行事が多かったのですが、保護者のご協力のおかげで体調を崩す子も少なく、全部やり切ることができました。そして、子ども達は多くの方に見守られながらやりきったという達成感や成就感、ほめてもらえた嬉しさが自信となっています。寒い 12 月ですが、子ども達の声が園庭に響き渡っています。先日は、晴れた空に虹を見つけて、みんなで大はしゃぎしました。保護者の皆様、本当にお世話になりました。ありがとうございました。心より感謝いたします。

来る新しい年も、子ども達が健やかに成長し、保護者の皆様と一緒に子ども達の成長を喜び合える年になりますようにと願っています。どうぞ、ご家族そろってよい年をお迎えください。

★子ども達の嬉しい姿&成長ベスト3

🔔

【年少組】

○子ども同士でのあいさつができるようになった。

⇒登園した友達を見つけ、自分から「○○ちゃん、おはよう」と名前を呼んで迎えている。

○友達と仲良くなり、一緒に行動することが嬉しいと感じるようになった。

⇒よく集まりや遊び・給食など「○○ちゃん、一緒にしよう」と誘い合っている。

○落ち葉やまつぼっくりなど自然物を集めて、さまざまなケーキを作り、お店屋さんごっこの対応を楽しんでいる。

👧👦

【年中組】

○朝、友達の名前を呼んで「○○ちゃん、おはよう」と迎えている。

○友達同士で相談しながら声をかけあっている。

⇒保育者が中に入らなくても、自分達でグループを作ったり活動をしたりできる。

○苦手なことにも自分からチャレンジをしている。

⇒食べること・渡し棒・すべり棒・縄跳び等友達の刺激を受けながら自分から頑張っている。

👧👦

【年長組】

○話し合って自分達でいろいろな問題を解決し、進めている。

⇒遊ぶとトラブル発生。でも友達の声に耳を傾け折り合いをつけている。

○自分達で遊びを創る楽しさ・招待する喜びをたくさん体験した。

⇒ハロウィン迷路、冬遊びを友達と一緒にアイデアを出しながらつくった。招待すると喜んでもらえて、嬉しくなったことを体験した。

○いろいろな人との交流を通して、人とかかわる楽しさを感じている。

⇒小学生・手城幼稚園・ももやまこども園・地域

👧👦

幼保小連携の継続・発展・・・

⇒子ども達が躍動！笑顔・学びがいっぱい

12 月 9 日（月）に 2 年生が、落花生のお礼に来てくれました。落花生を使って算数で『10 の段』を自分達で作って数を数えたよ」と教えてくれました。あまりの迫力に子ども達はどぎまぎしていました。そして、先日の 12 月 11 日（水）には 1 年生の「秋のフェスティバル」に招待され、年長のらいおん組と年中のぱんだ組の子ども達が連携園のももやまこども園と一緒に（りじょう幼稚園は行事のため欠席）小学校に行ってきました。招待状が子ども達の手で各出身園所に書かれ、多くの園所の先生方も参加されていました。

1 年生が考えた秋の自然物を使った迷路やボーリング、どんぐりごま、お化け屋敷等全部で 15 コーナーがオープンし、子ども達は自分の行きたいコーナーを選び、思う存分楽しみました。秋のフェスティバルは、始めから終わりまで全て 1 年生の子ども達の司会進行でやりきりました。また各コーナーでも 1 年生は大きな声で堂々と説明したり、幼稚園の子ども達の目線に立って話をしたり応援をしたりしていました。目的意識や相手意識をもって、生き生きと活動する 1 年生の成長は、まぶしい程でした。振り返りでは「いっぱいゲットしたのが楽しかったよ」「お化け屋敷が楽しかったよ」等 次々と挙手をして感想を述べる子ども達の姿もありました。たくさんの楽しい経験と折り紙のお土産をもらって帰ってきた子ども達は、自分達の遊びに想像をふくらませています。

幼児教育の「遊びは学び」がつながり、子ども達主体の授業につながっていることを実感した子ども達の姿でした。幼小連携は子ども達にとっても教員にとっても子どもを輝かすカギとなります。

「やってみよう」とする過程を大切に ♡

いよいよ冬休みです。子ども達はとても楽しみにしています。自分でできるようになるととても大きな自信になり、次へのステップとなります。決して一足飛びにゴールに到達するのではなく、こつこつと続けてやるのが力になります。「やってみよう」とする子ども達の気持ちの高まり、意欲、過程を園ではとても大切にしています。寒い冬休み、家にこもってユーチューブやゲーム等に子育てを任せるのではなく、是非、しっかりリアル体験（ふれあい遊び、なわとび、こま回し、かるたやカードゲーム、しりとり、大掃除等）と一緒に楽しんでください。うまくいなくてくじけそうになることもあります。子ども達の「やってみよう」の意欲を高められるよう、小さな変化や成長を見つけ、励ましの声掛けをお願いします。3 学期、一段と成長した子ども達に会えることを楽しみにしています。

メリークリスマス☆

園では、12月上旬からクリスマスツリーを廊下に飾りました。そして、各クラスでは、サンタクロースにまつわる絵本を読み聞かせしたり、発達段階に応じていろいろな素材のリ



【年少組クリスマスツリー】



【年長組クリスマスリース】

ースを作ったり、サンタさんに入れてもらうプレゼント用の袋を作ったり・・・しました。その中で、子ども達の士気はどんどん高まっていきました。

そして、12月16日、今年もなんとサンタさんから手紙が届いたのです。

「緑丘幼稚園に行くよ」と。

17日（火）お楽しみ会当日、子ども達は心躍らせながらわくわくしながら登園してきました。



【年中組 クリスマスツリー】



【ブラックシアター】

サンタさんがやってきた!! 子ども達は大喜び!



そして、お楽しみ会。ブラックシアターを見たり保育者のマジックを見たり・・・そこへ、シャンシャンと大きなおひげをつけたあわてんぼうのサンタさんがクリスマス前に、大きなふくろを持って登場。子ども達は大喜び：驚きと嬉しさと感動の嵐に包まれました!!

サンタさんに聞きたいことをそれぞれのクラスが質問すると、優しく丁寧に答えていただきました。そして、プレゼントをいただいたお礼に「クリスマスのうたがきこえてくるよ」の歌のプレゼントをしました。とってもサンタさんは喜び、「きれいな声で元気がでたよ」とほめてくださいました。

サンタさんは、世界中の子ども達にプレゼントを届けたいといけなから、大忙し。写真を撮ってもらったら、・・・またもやシャンシャン・・・と鈴の音。サンタさんをトナカイが迎えに来たのです。

サンタさんが帰っていくと、なんと園庭の土山に向かってソリの跡がくっきり!! ソリの跡と空を何度も何度も見上げる子ども達。「トナカイの足跡がある」と足跡まで見つけ

た子ども達もいました。空に向かって「来年も来てね～」「待ってるよ～」と手を振り叫ぶ子ども達。

子ども達は、自分で作ったプレゼントの袋を持って帰りました。今度は、お家にサンタさんが来てくれることを信じて・・・

素直で純心な子ども達は、宝物です。是非一緒に素敵な冬休みをお過ごしください。子ども達にすてきな夢を ♡



サンタさんにこんな質問をしました

- Q サンタさんのゆめはなあに？
- Q サンタさんの好きな色はなあに？
- Q サンタさんの好きな食べ物はなあに？ Q
- Q サンタさんは、なんで魔法が使えるの？



さて、サンタさんはどんな答えをされたのでしょうか。お子さんと考えてみてください。

